



塚本邦雄
歌集豹變
花曜社版

塚本邦雄歌集〔豹變〕◎ Kunio Tsukamoto 1984
著者〓塚本邦雄 發行者〓林春樹 發行所〓花曜社
東京都新宿區矢來町三十五番地 郵便番號一六二
電話東京〇三（二〇七）九七八一番 印刷〓精興社
製本〓三水舎 製函〓高根製函 一九八四年八月六
日印刷製本 同月一五日發行 定價三六〇〇圓

ISBN 4-87346-046-8

豹變
目次

星夜絶交

蜃氣樓

歌にほろぶる

晴夜追覆曲

歌人豹變

こころのあらたま

たましひ奔る

たとへば詩魂

祝戸物語

殘夢

91 86 69 61 57 40 34 18 13 7

良夜なり

鶴座星群

鬱金樂

こゑころす

歌をおもへば

亂花

何の樹ぞ

こころ映さむ

崑崙

戰慄家族

皇帝圓舞曲

160

跋

173

豹
變

星夜絶交

日向灘いまだ知らねど柑橘の花の底なる一抹
の金

男やさしき二月の巷一塊の海鼠なまこもてつらぬ
きにける

濼にはたづみにかぶ夕映一掬ひわれに異母兄ありし
や知らず

三月の雪に雨降る美濃近江子に文鳥を約しつ
つ買はず

復活祭絲杉の空銀泥にいかなる悪かわれなさ
ざりし

垂櫻しだれざくらの一枝かすかに石に觸る絶交ののちみま
かりし友

歌はずばわが聲忘るさはれいま穂麥の針の森
行く雲雀

人を愛せずきさらぎ彌生　みなづきの林中に
すみれ色の空蟬

天窓の空洗朱あらひしゆにみだれつつ亡き父の手の葉書
がとどく

菓子屋「閑太」に人一人入りそのままの長夜
星よりこぼるる雪

蜃氣樓

天秤てんびんに一莖けいの罌粟し
天よりきたる

あかつきを叡智えいちいづくの

アミエル忌さはるけき水呼びてさやぐあ菖
蒲やめの苗一つかみ

女童めわらはにめぐりあふべき赤き雲引きて木琴の上
の夕空